

洪水

はん濫の種類

● 外水はん濫

大雨により、川の水かさが増し堤防を越える、あるいは堤防を決壊させて川の水が外にあふれて起こる洪水。はん濫が起きると一気に水かさが増すため、最大の注意が必要。



● 内水はん濫

通常、雨水は水路などを通して川に排水されるが、ゲリラ豪雨など水路の排水能力を超える雨が降ったときに川へ流れず水路からあふれて起こる洪水。



雨の強さと降り方(1時間降雨量)

やや強い雨 10~20mm 未満



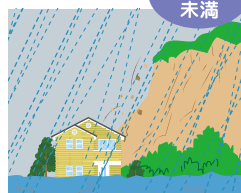
ザーザーと降る。

強い雨 20~30mm 未満



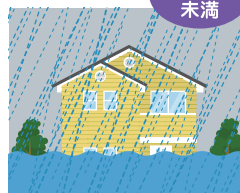
どしゃ降りの雨。

激しい雨 30~50mm 未満



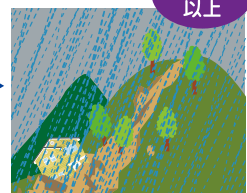
バケツをひっくり返したように降る。

非常に激しい雨 50~80mm 未満



滝のように雨が降る。

猛烈な雨 80mm 以上



息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。

● 河川水位情報【矢矧川 前牟田橋水位観測所】

<http://www.kasen.pref.fukuoka.lg.jp/bousai/main.html>

福岡県河川防災情報で矢矧川前牟田橋水位観測所の水位を確認できます。川沿いでは最新の情報に注意し、すばやい行動を心がけましょう。



● 洪水警報の危険度分布

<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>

洪水警報の危険度分布は、中小河川で洪水が発生する危険度を、5段階に色分けして示す情報です。避難にかかる時間などを考慮して、3時間先までの予測値を用いており(10分ごとに更新)、洪水警報等が発表されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。



色が持つ意味	説明
極めて危険	過去の重大な洪水発生時に匹敵する基準をすでに超過。重大な洪水災害が すでに発生しているおそれが高い 極めて危険な状況。
非常に危険	中小河川がさらに増水し、今後ははん濫し、重大な洪水災害となる可能性が高い状況。はん濫注意水位等を超えたら 速やかに避難を開始する 。
警戒(警戒級)	中小河川が増水し、今後ははん濫し、重大な洪水災害となる可能性がある状況。水防団待機水位等を超えたら 避難の準備 をして早めの行動を心がける。 高齢者等 は速やかに 避難を開始する 。
注意(注意報級)	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に注意する。
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。